

令和6年

乙訓消防組合第2回議会
会 議 録

令和6年6月28日

乙訓消防組合議会

乙訓消防組合議会令和6年第2回定例会会議録

目 次

○出席議員		1
○欠席議員		1
○事務局職員出席者		1
○説明のため出席した者		1
○議事日程		1
○開会		2
○日程 1	会議録署名議員の指名	2
○日程 2	会期の決定	2
○日程 3	管理者の諸報告	2
○日程 4	監査報告第2号 例月出納検査の結果報告について.....	5
○日程 5	報告第 2号 専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	5
○日程 6	報告第 3号 令和5年度乙訓消防組合一般会計予算 繰越明許費繰越計算報告について.....	6
○閉会		6

令和6年6月28日（金）

会 議 録

乙訓消防組合議会令和6年第2回定例会

議事日程第2号

令和6年6月28日（金）

午前9時58分開議

○出席議員（9名）

向日市	米重健男議員	松本みゆき議員
	近藤宏和議員	
長岡京市	福島和人議員	広垣栄治議員
	進藤裕之議員	八木浩議員
大山崎町	島一嘉議員	波多野庇砂議員

○欠席議員（0名）

○事務局職員出席者

総 務 課 孟 志 書記

○地方自治法第121条の規定により、説明のために出席した者（13名）

中小路 健 吾	管 理 者（長岡京市長）
安 田 守	副管理者（向日市長）
前 川 光	副管理者（大山崎町長）
小林 賢 次	代 表 監 査 委 員
林 邦 彦	会 計 管 理 者
浅 田 太	消 防 長
壬 生 成	本部次長兼向日消防署長
岡 正 幸	本部次長兼予防課長
小林 秀 行	長岡京消防署長
佐 伯 英 樹	大山崎消防署長
湯 川 和 之	本部総務課長
森 下 隆 男	本部警防課長
竹 上 宏	本部救急課長

○議事日程

日程 1	会議録署名議員の指名
日程 2	会期の決定
日程 3	管理者の諸報告

- 日程 4 監査報告第2号 例月出納検査の結果報告について
日程 5 報告第 2号 専決処分の報告について
(損害賠償の額の決定について)
日程 6 報告第 3号 令和5年度乙訓消防組合一般会計予算
繰越明許費繰越計算報告について

○会議録署名議員

長岡京市 福島和人 議員

長岡京市 広垣栄治 議員

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．

開会 午前9時58分

○近藤宏和議長 皆さん、おはようございます。

定刻より少し早いですが、皆さんおそろいですので、始めたいと思います。

開会に先立ちまして、事務局から参考資料が、席上に配付されておりますので、ご確認のほど、よろしくお願い申し上げます。

ただいまの出席議員は9人であります。地方自治法第113条の規定による定足数に達しておりますので、会議は成立いたします。

ただいまから、乙訓消防組合議会令和6年第2回定例会を開会いたします。

日程に入ります。

日程1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、福島和人議員、広垣栄治議員を指名いたします。

○

○近藤宏和議長 次に、日程2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

会期につきましては、本日1日限りとすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認め、よって、会期は本日1日限りと決定いたしました。

○

○近藤宏和議長 次に、日程3、管理者の諸報告であります。

中小路管理者。

○中小路健吾管理者 おはようございます。本日もよろしくお願いいたします。

本日、乙訓消防組合議会令和6年第2回定例会を招集させていただきましたところ、議員各位におかれましては、何かとご多用の中をご参集いただき、誠にありがとうございます。

管理者諸報告に入ります前に、4月1日付で、会計管理者に交代がございましたので、紹介をさせていただきます。会計管理者の林でございます。

次に、4月1日付で幹部職員の人事異動を行いましたので、紹介をさせていただきます。消防長の浅田でございます。次長兼向日消防署長の壬生でございます。次長兼予防課長の岡でございます。総務課長の湯川でございます。警防課長の森下でございます。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、管理者諸報告をさせていただきます。

はじめに、3月から5月までの3か月間の火災・救助・救急・その他災害件数状況についてご報告をいたします。

この間の出場件数につきましては、総計1,817件の出場をいたしております。

内訳では、火災出場9件、救助出場13件、その他災害出場3件で、救急出場につきましては1,792件となっております。

前年同期と比較をいたしまして、火災出場は3件の増加、救助出場は4件の減少、その他災害出場は6件減少し、救急出場は90件の減少となっております。

火災9件の内訳は、建物火災5件、車両火災1件、その他火災3件でございました。

また、建物火災のうち、住宅用火災警報器の設置が必要となる対象物は2件で、設置の状況は、設置なしが2件でありました。

高速道路上への災害出場につきましては、火災1件、救助1件、救急4件に出場いたしております。

次に、6月8日に大山崎町円明寺地内で発生いたしました建物火災につきまして、ご報告をいたします。

乙訓消防組合から消防車等13台40名が出場した本火災におきましては、木造2階建て住宅2棟が全焼、2棟が部分焼、2棟がぼや、合計6棟が焼損する火災となりましたが、大山崎町消防団から消防車3台、消防団長以下32名の出場をいただき、幸いにも住民の皆様には負傷者等は発生いたしませんでした。

なお、出火原因につきましては、現在、調査中でございます。

乙訓消防組合といたしましては、これからも、消防団と協力しながら住民に対する火災予防の啓発に努め、特に放火されない環境づくりと合わせまして、住民一人ひとりの防火意識の高揚を図り、災害に強い、安心で安全なまちづくりに、取り組んでいく所存でございます。

次に、火災予防の啓発についてご報告申し上げます。

6月2日から6月8日まで、全国一斉に「危険物安全週間」が展開をされました。

この運動は、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を推進することにより、住民の皆様の危険物に対する知識の普及及び事業所における自主保安体制の確立を図ることを目的としたものでございます。

乙訓消防組合といたしましては、広報活動として、構成団体の広報誌及び本組合の

ホームページ、並びにＪＲ、阪急電鉄各駅などの電光掲示板を通じた啓発活動を行いました。

さらに、各事業所での立看板及びポスターを掲出していただくことにより、危険物の自主保安管理意識の啓発を図ったところであります。

また、危険物施設の保有事業所に対しまして集中的な立入検査を実施し、消防法令を遵守していただくよう指導に努めました。このほか、危険物施設保有事業所に対する消防訓練を積極的に指導し、６月４日には向日市にあります三菱ふそうトラック・バス株式会社近畿ふそう京都支店との合同消防訓練を実施し、防火意識の高揚と災害対応力の強化に努めたところであります。

続きまして、「水防訓練」についてご報告を申し上げます。

去る６月２日に、長岡京市勝竜寺の小畑川と犬川合流点において、長岡京消防署と長岡京市消防団並びに長岡京市役所職員ら約１１０名が、また同日、大山崎町大山崎の桂川右岸河川敷におきまして、大山崎消防署と大山崎町消防団並びに大山崎町役場職員ら約７０名が参加をし、水防訓練が実施されたところであります。

これらの訓練を通じ、水防技術の向上に努め、出水期に備えるとともに、広く住民の皆様には水防意識を高めていただき、地域ぐるみで、自然災害に備え、万全を期していく所存でございます。

次に、「京都府消防救助技術選抜会の結果」についてご報告を申し上げます。

去る６月２５日、京都市南区にあります京都市消防活動センターで開催されました令和６年度京都府消防救助選抜会に乙訓消防組合から３種目、計１２名の職員が出場をいたしました。そのうち、ほふく救出の種目に出場したチームが、出場２１チームのうち見事１位の成績をおさめることができ、８月２３日に行われます第５２回全国消防救助技術大会に京都府代表として出場することが決定いたしております。ぜひ皆様方からの激励をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、「京都府南部消防指令センター共同運用の検討」についてご報告を申し上げます。

昨年６月からの実施設計業務を終え、去る３月２７日に、共同運用に係るシステム全体の整備業務の発注仕様書、システムの構成図、整備費積算書、及び整備計画書等につきまして報告がなされたところであります。

整備費に関しましては、３月議会でもお伝えをいたしましたとおり、整備費総額約１３８億円、乙訓消防組合の整備費負担額約８億５，０００万円との報告が示されたところであります。

また、消防指令システム等の共同整備等を実施するにあたり、共同調達の実施、費用負担、及び所有権の帰属等を定める協定書案が、参加予定の団体の長、及び一部事務組合の管理者で構成をする京都府南部消防指令センター協議会にて承認をされ、同年４月２６日付で京都府南部消防指令センター共同整備等に関する協定が締結をされたところ

であります。

今後の予定につきましては、8月末には「総合評価一般競争入札」方式により、落札者を決定し、令和9年度の運用開始に向けて、引き続き、関係消防本部並びに京都府と連携を密にして取り組んでまいります。

以上、管理者諸報告とさせていただきます。

○

○近藤宏和議長 次に、日程4、監査報告第2号 例月出納検査の結果報告についてであります。

代表監査委員の報告を求めます。

小林監査委員。

○小林賢次代表監査委員 例月出納検査の結果につきましてご報告申し上げます。

地方自治法第235条の2第1項の規定に基づき、令和5年度一般会計の令和6年2月分、3月分及び4月分、並びに令和6年度一般会計の令和6年4月分の例月出納検査を実施いたしましたので、同条第3項の規定により、その結果を報告いたします。

各月ごとに、関係諸帳簿、公金受払報告書、その他裏づけとなります証票書類及び金融機関残高証明書等を照合するなど、検査いたしました結果、計数に誤りもなく、出納及び現金の保管等、適正に処理されていたことを確認いたしました。

なお、検査の対象、時期、概要及び結果につきましては、お手元にお配りしております報告書のとおりであります。

以上で例月出納検査の結果報告を終わります。

○近藤宏和議長 以上で例月出納検査の結果報告を終わります。

○

○近藤宏和議長 次に、日程5、報告第2号 専決処分の報告についてを議題といたします。

専決処分の報告を求めます。

中小路管理者。

○中小路健吾管理者 それでは日程5、報告第2号 専決処分につきまして、ご報告を申し上げます。

本専決処分につきましては、緊急走行中の車両事故に伴うものであり、地方自治法第180条第1項の規定により、専決処分をいたしましたので、同条第2項の規定によりこれを報告するものであります。

令和6年2月17日19時35分頃、長岡京消防署東分署の救急車が、長岡京市内の住宅街で緊急走行中に対向の普通自動車と接触をし、救急車は右側面中央から右後輪付近までが破損、相手方につきましては、右後輪フェンダー付近が一部破損をいたしました。

相手方との協議の結果、損害賠償金として23万8,000円を支払うことで示談が

成立し、令和6年3月28日に専決処分をしたものであります。

なお、損害賠償額の支払いについては、加入しております公益社団法人全国市有物件災害共済会の自動車損害保険から相手方に直接支払われたところであります。

公用車の安全管理につきましては、細心の注意を払い、事故防止に努めるよう指導いたしておりますが、今後なお一層の安全管理の徹底を図って参る所存でありますので、よろしくお願い申し上げます。

○近藤宏和議長 以上をもちまして、報告第2号 専決処分の報告についてを終わります。

○

○近藤宏和議長 次に、日程6、報告第3号 令和5年度乙訓消防組合一般会計予算繰越明許費繰越計算報告についてであります。

報告を求めます。

中小路管理者。

○中小路健吾管理者 日程6、報告第3号 令和5年度乙訓消防組合一般会計予算繰越明許費繰越計算報告について、ご説明を申し上げます。

繰越いたします事業は、防火衣及びしころの購入に係る費用でございます。

また、令和6年度へ繰越いたします金額は、別紙計算書に記載のとおり、1,035万9,000円であります。

なお、本年5月24日に無事納入・検収を終えております。

以上、地方自治法施行令第146条第2項の規定によりまして、令和5年度乙訓消防組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書を調製し、ここにご報告を申し上げます。

よろしくお願いいたします。

○近藤宏和議長 以上をもちまして、報告第3号 令和5年度乙訓消防組合一般会計予算繰越明許費繰越計算報告についてを終わります。

以上で、本日の議事日程は、全て終了いたしました。

この際でありますので、何かほかにございませんか。

それでは、これをもちまして、乙訓消防組合議会令和6年第2回定例会を閉会いたします。

本日はご苦勞様でした。

閉会 午前10時12分

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定により下記に署名する。

乙訓消防組合議長 近 藤 宏 和

乙訓消防組合議員 福 島 和 人

乙訓消防組合議員 広 垣 栄 治